

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

露口 洋介

1. 授業の概要(ねらい)

金融を学ぶ際には、日本であれ中国やアメリカであれ、銀行の機能や金融政策の役割など共通する事項が多い。一方でそれぞれの国には独自のシステムが存在する。中国の金融は一部分については世界の先端を走っている。本ゼミでは、下記のテキストや、教員自身が執筆した論文などを利用して、金融の基本概念について中国経済を材料にして学んでいく。

2. 授業の到達目標

演習時における議論とプレゼンテーション、レポート作成を通じて、金融一般や中国の金融に関する様々なテーマについて深く理解し、説明できるようになることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

演習における討論への参加(20%)、プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)を合計して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

小原篤次、神宮健、伊藤博、門閭 編著 『中国の金融経済を学ぶ』 ミネルヴァ書房

参考文献

露口洋介 著 『露口洋介の金融から見る中国経済』 科学技術振興機構『サイエンスポータルチャイナ』連載、
https://spc.jst.go.jp/experiences/tsuyuguchi/tsuyuguchi_index.html

5. 準備学修の内容

毎回のテーマについて予習しておくとともに、ノートにその内容を取りまとめ、世界経済や日本経済、中国経済の動きとテーマとの関連性を考えておくこと。

6. その他履修上の注意事項

無断欠席等で討論等に影響を与え、他の参加者に迷惑とならないようにすること。

7. 授業内容

- 【第1回】 政策金融と農業・農村金融
- 【第2回】 国有企業改革からベンチャー企業支援へ
- 【第3回】 不良債権処理と金融資産管理会社
- 【第4回】 アセットマネジメントの急拡大
- 【第5回】 モバイル決済・インターネット金融の普及(1)
- 【第6回】 モバイル決済・インターネット金融の普及(2)
- 【第7回】 フィンテックの発展と最新動向(1)
- 【第8回】 フィンテックの発展と最新動向(2)
- 【第9回】 中央銀行デジタル通貨とリブラ
- 【第10回】 中国金融業の海外展開
- 【第11回】 為替管理と人民元の国際化(1)
- 【第12回】 為替管理と人民元の国際化(2)
- 【第13回】 経済成長、金融行政、金融政策の展望
- 【第14回】 レポート作成・プレゼンテーション
- 【第15回】 レポート作成・プレゼンテーション